

Onshape Education Enterpriseの プロジェクト設定について

実習・演習での少人数のグループを1つのプロジェクトにします

- 少人数のグループのメンバーを1つのチームとしてプロジェクトに登録できます → **登録されたメンバーは自分、他の学生のドキュメントを閲覧・編集・コメントできます**
- プロジェクトに登録していない学生にはプロジェクトフォルダが現れないので、プロジェクトが存在していることが分かりません
- プロジェクトの「アクティビティ」により学生の編集作業を確認できます
- プロジェクト内でドキュメントを作成すると、ドキュメントの「共有」、ドキュメントの「ワークスペースのコピー」ができなくなり、学生の不正行為を防ぐことができます
- ただし、自分や他の学生のドキュメントを閲覧、編集、コメントできるので嫌がる学生が必ずいます → 少人数のグループで**共同でドキュメントを閲覧、編集する場合のみ**使用したほうが良いと思います

1つの班を1つのプロジェクトにします (1)

- 旭川高専システム制御情報工学科では4年生の「創造工学」でプロジェクトを行いました
- 40人学級を1班6人から7人の、6班に分けました
- 1班ごとにプロジェクトを作り、6人から7人の班員全員をプロジェクトに登録しました
- すると班ごとのプロジェクトは登録した班員にしか見えません → 登録していない他の班員には見えません
- プロジェクトに登録している同じ班員の作成したドキュメントを、同じ班のメンバーが閲覧・編集・コメントできますので、班内での共同作業場所としてとても良いです → 登録していない学生には見えないので閲覧、編集、コメントできません
- 実習・演習での少人数のグループでの**共同作業場所**としての利用が最も良いと思います

1つの班を1つのプロジェクトにします (2)

- 教員、技術職員は「プロジェクトを作成する」グローバル権限が与えられているのでプロジェクトを作成することができます
- 1つのグループでOnshapeによる3Dモデル作成を共同で行うとき、この共同作業を1つのプロジェクトとします
- グループ全員を1つのチームとして、このチームをプロジェクトに追加すると、チーム全員のOnshapeにプロジェクトフォルダが現れます
- グループ全員にプロジェクトフォルダ内にドキュメントを作成するよう指示します
- 教員・技術職員のOnshapeのプロジェクトに学生が作成したドキュメントが現れるので作成状況を確認・チェック・編集・コメントをすることができます
- ただしプロジェクトに登録された学生でもプロジェクトフォルダ内のドキュメントを編集・コメントさせたくない学生には、編集・コメント権限を与えないこともできます

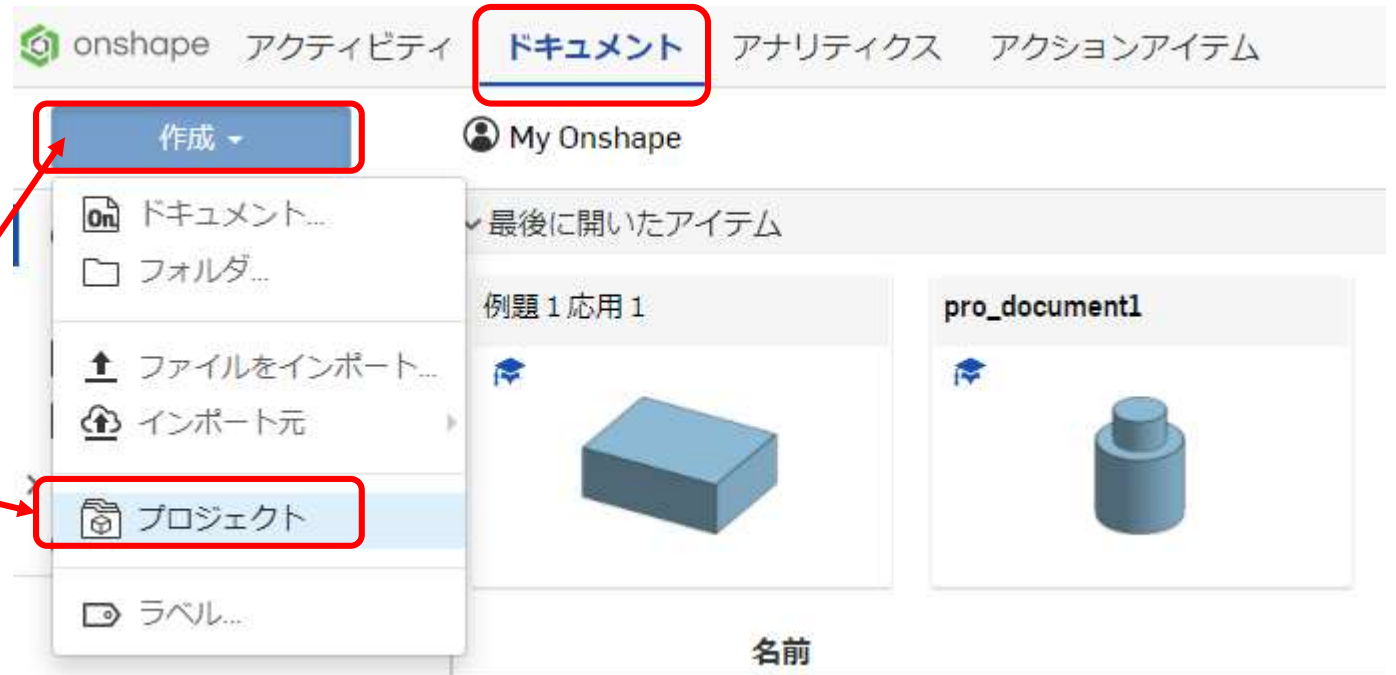
1つの班を1つのプロジェクトにします (3)

- プロジェクト内でドキュメントを作成すると、ドキュメントの「共有」、ドキュメントの「ワークスペースのコピー」ができなくなり、学生の不正行為を防ぐことができます
- 学生がプロジェクト外で「エクスポート」、「ワークスペースのコピー」をしてドキュメントを作成してから、プロジェクトフォルダにドキュメントを移動したときは、「履歴」により確認することができるので不正行為を防止できます（「履歴」により確認できることを学生に伝えておくこと）

プロジェクトの作り方（1） 教員・技術職員

- 教員、技術職員は「プロジェクトを作成する」グローバル権限が与えられているのでプロジェクトを作成することができます
- 少人数のグループの3DモデルをOnshapeを用いて共同で作るとき、この共同作業とグループ員を1つのプロジェクトとします
- ツールバーの「ドキュメント」を選択します
- 「作成」→「プロジェクト」を選択します

- 少人数のグループ員を1つのチームとして登録しておいてください



プロジェクトの作り方（2） 教員・技術職員

- 「新しいプロジェクトを作成」ウィンドウが現れます
- プロジェクト名を入力します
[Test project2]としました
- 「プロジェクトロールにチームを追加」でチームを追加します
- チーム名を入力してロールを **[Engineers]**（編集、リンク、コメントできます）にして「追加」します
- 追加したチーム名が現れます
- [OK]を押します

- プロジェクトを作成している教員・技術職員のユーザー名は初めから登録されていて表示され、プロジェクトロールは [Project administrators]（全てのアクセス許可）になっています。これは変えないでください
- [Project administrators]はプロジェクトのチームの学生が作成したドキュメントを修正・変更でき、コメントすることもできます
- **チームのロールが[Engineers]の時：チーム学生は、自分以外の学生のドキュメントを「編集、リンク、コメント」できます**→ 学生がコメントに悪口、否定的内容を書く恐れがあるので要注意です
- 学生に、他の学生のドキュメントを編集させないほうが良い場合もあります → 編集したときは履歴が残るのでチェックできます → その場合はプロジェクトにしないほうが良いと思います

プロジェクトの作り方（3） 教員・技術職員

- 作成した[Test project2]のプロジェクトフォルダが表示されます
- 作成した[Test project2]プロジェクトフォルダはプロジェクトに追加したチームの学生のOnshapeの[My Onshape]にも表示されます
- [Test project2]をクリックします
- チームの学生にはこのプロジェクトフォルダ内に移動してドキュメントを作成するよう指示してください



- [Test project2]を作成した直後は何も表示されていませんが、プロジェクトのチームの学生がドキュメントをプロジェクトフォルダ内に作成すると、図のように学生が作成したドキュメントが現れます
- ドキュメント名をクリックするとドキュメントを開くことができ、作成状況を確認・編集・コメントできます



プロジェクトの作り方（４）チームの学生

- プロジェクトに追加したチーム学生のMy Onshapeにも[Test project2]プロジェクトフォルダが表示されます
- [Test project2]をクリックします

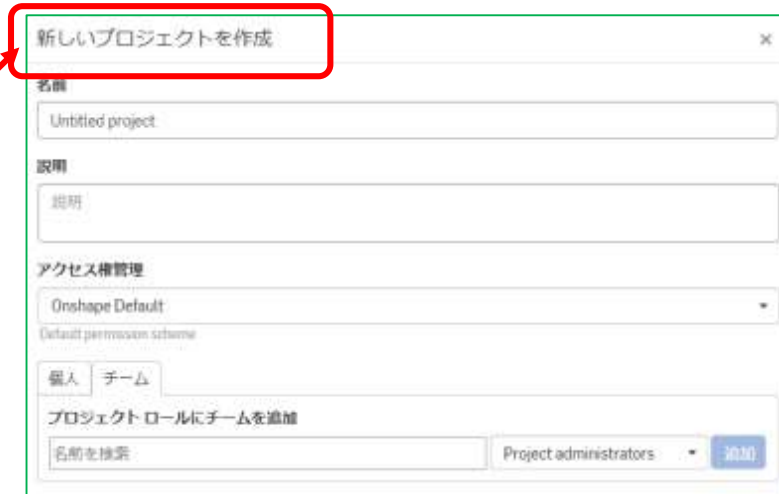
- [Test project2]内に学生がドキュメントを作成すると、チーム学生全員の[Test project2]フォルダ内にドキュメントが現れるので閲覧できます
- チームのロールが [Engineers]なのでチーム学生は自分のドキュメントを作成・変更できますが、自分以外の学生のドキュメントも「編集、リンク、コメント」できます
- しかし他の学生のドキュメントの「編集・コメント」はさせたくないときは閲覧のみの権限を与えることもできます



プロジェクトの作り方（5） 教員・技術職員

同じプロジェクトの特定の学生に編集・コメントさせず閲覧のみさせるとき

- 「新しいプロジェクトを作成」ウィンドウの「プロジェクトロールにチームを追加」で「チーム」タブを飛ばず「個人」タブを選ぶ
- 編集・コメントさせない学生のアカウント（メールアドレス）を入力する
- ロールを**[Suppliers]**（閲覧限定）にして「追加」します
- 追加した学生のニックネームが現れます
- [OK]を押します



- チームのロールが[Engineers]の時：チーム学生は、自分以外の学生のドキュメントを「編集、リンク、コメント」できます→ 学生がコメントに悪口、否定的内容を書く恐れがあるので要注意です
- チームのロールが**[Suppliers]**の時：チーム学生は、「**閲覧限定**」です → 特定の学生に編集・コメントさせないときは**これを選択**
- チームのロールが[Reviewers]は表示・コメントができます

プロジェクトの作り方（6） アクティビティ 教員・技術職員

- ツールバーから「アクティビティ」を選択します
- プロジェクトフォルダ[Test project2]を選択します
- [Test project2]に追加したチームの学生が[Test project2]フォルダ内に作成したドキュメントのアクティビティが表示されます
- チームの学生であってもプロジェクトフォルダ[Test project2]内に作成していないドキュメントのアクティビティは表示されません



- Onshapeを使って共同作業を行う少人数のグループを1つのプロジェクトとします
- グループ学生をチームとして招待して、プロジェクトに追加します
- 学生にプロジェクトフォルダ内にドキュメントを作成させます
- 学生のドキュメントはプロジェクトに追加されたチームの他の学生が修正・閲覧・コメントできます→他の学生が参考にすることができるのでアクティブラーニングになる
- アクティビティでドキュメントの変更など確認できます

プロジェクト内へのドキュメント作成 学生

- チームの学生は自分の[My Onshape]にあるプロジェクトフォルダ[Test project2]を選択して移動します
- 学生は「作成ボタン」を押して[Test project2]フォルダ内にドキュメントを作成します



- プロジェクト内に作成したドキュメントは「共有」できません
- 別なフォルダに移動させることはできません
- ドキュメント名を変更することはできます
- 他の学生がドキュメント名を変更してもドキュメントの履歴に元の作成者名は残るので不正チェックはできます

